

2013年度第Ⅲ期収蔵品展

宮本三郎と奥沢の芸術家たち

石井 漢
澤田政廣
石坂洋次郎
富田通雄
猪熊弦一郎
村井正誠
宮本三郎
石川達三
末松正樹
建畠覚造
利根山光人
上野泰郎
吉仲太造
河原 温

記録写真

岡本太郎 (撮影:大辻清司)

榎倉康二 (撮影:村上慎二)

河原 温
Futakotamagawa

Kaminoge
岡本太郎

Todoroki
村井正誠
建畠覚造
利根山光人

Jiyugaoka
石井 漢

Denenchofu
猪熊弦一郎
澤田政廣

Okusawa
石坂洋次郎
富田通雄
宮本三郎
石川達三
末松正樹
上野泰郎
吉仲太造
榎倉康二

2013年12月14日土 — 2014年3月21日金・祝

開館時間 >>> 10:00 ~ 18:00 (最終入館は17:30まで) 休館日 >>> 毎週月曜日(ただし祝日または振替休日にあたる場合は開館し、翌日休館)、年末年始(12月29日~1月3日) 観覧料 >>> 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中学生100円(80円) ※障害者の方は100円(80円)。ただし障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者(当該障害者1名につき、1名に限る)は無料。説明書をご提示のうえ、お申し出ください。
※()内は20名以上の団体料金。※小・中学生は土、日、祝・休日は無料。

交通案内 ●東急大井町線・東横線「自由が丘」駅より徒歩7分 ●東急大井町線「九品仏」駅より徒歩8分 ●東急目黒線「奥沢」駅より徒歩8分

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13

TEL 03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

宮本三郎と奥沢の芸術家たち

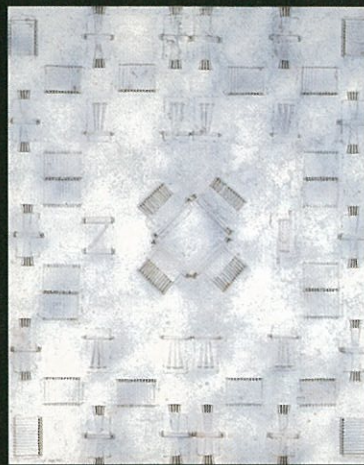
2013年度第Ⅲ期収蔵品展



- ① 宮本三郎《ヴィーナスの浴》1971年
 ② 上野泰郎《おもいわづらうとき》1990年
 ③ 澤田政廣《魚龍観音》1967年頃
 ④ 村上慎二
 《予兆の痕跡 榎倉康二サバク・テンポラリー・ミュージアムでの制作》
 (8点1組) 1989年
 ⑤ 吉仲太造《釘A》1962年
 ⑥ 猪熊弦一郎《グリーンハイウェイ》1967年
 © The MIMOCA Foundation
 ★ご注意
 岡本太郎、榎倉康二はそれぞれ、大辻清司、村上慎二による記録写真と資料による展示になります。本人の作品の展示はありません。



洋画家・宮本三郎(1905-1974)が1935年から亡くなるまでアトリエを構え、制作の拠点とした世田谷区奥沢は、自由が丘や田園調布といった近隣地域を含め、多くの芸術家が居住した一帯でした。宮本三郎が、その連載小説の挿絵を描いた小説家・石川達三や、同世代の洋画家であり、戦後「田園調布純粋美術研究室」を開設した猪熊弦一郎、自由が丘の名付け親であり、「自由ヶ丘石井漠舞踊研究所」を開いた舞踊家の石井漠など、宮本三郎は奥沢界隈のさまざまな人物と親交を結んでいます。小説家・石坂洋次郎が奥沢に住み、自由が丘を舞台にした連載小説「丘は花ざかり」(1952年、挿絵:宮本三郎)を著したように、現在、隣接する大田区と目黒区を含んだ世田谷区奥沢界隈は、区境にとらわれない、相互交流的な文化圏が育まれていたと言えるでしょう。



本展では、宮本三郎に加え、世田谷区奥沢近隣地域(田園調布、玉川、等々力、上野毛、自由が丘等)に住み、同時期に活動していた芸術家たち一洋画家の猪熊弦一郎、岡本太郎、末松正樹、利根山光人、富田通雄、村井正誠、吉仲太造、日本画家の上野泰郎、彫刻家の澤田政廣、建畠寛造一らの作品を世田谷美術館収蔵品によってご紹介するとともに、小説家の石川達三、石坂洋次郎、舞踊家の石井漠らも資料でご紹介します。また、同じくこの界隈に住んでいた、榎倉康二、河原温といったコンセプチュアルな作品で知られる作家もご紹介することで、戦前から現代にかけての幅広い芸術表現を展覧いたします。

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13
 TEL 03-5483-3836
www.miyamotosaburo-annex.jp

交通案内 東急大井町線・東横線「自由が丘」駅より徒歩7分
 東急大井町線「九品仏」駅より徒歩8分
 東急目黒線「奥沢」駅より徒歩8分



世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2
 TEL 03-3415-6011 (代表)
 展覧会のご案内:
 TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
<http://www.setagayaartmuseum.or.jp/>
 ※詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催
 企画展

- 実験工房展 一戦後芸術を切り拓く
 11月23日(土・祝)～2014年1月26日(日)
- 岸田吟香・劉生・麗子 知られざる精神の系譜
 2014年2月8日(土)～4月6日(日)

同時開催
 ミュージアム コレクション

- 気になる、こんどの収蔵品
 8月29日(木)～2014年1月13日(月・祝)
- 画文往還 世田谷の文人たち
 2014年1月25日(土)～4月20日(日)



©宮本和義

世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1
 TEL 03-5450-9581 <http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

向井潤吉と四季 冬

12月14日(土)～2014年3月21日(金・祝)



©宮本和義

世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17
 TEL 03-3416-1202 <http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

清川泰次の世界Ⅲ ジャングルを超えて 絵画からの展開

12月14日(土)～2014年3月21日(金・祝)